



平成17年 5月25日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 第21回定期検査の状況について
(シュラウドサポート部の縦溶接線のひび)

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット）は、4月23日から第21回定期検査を実施しておりますが、炉心シュラウドのサポート部を水中カメラで点検していたところ、サポート部外面の縦溶接線（3箇所）にひびが認められたのでお知らせします。

なお、今後は、健全性についての評価を行う予定です。

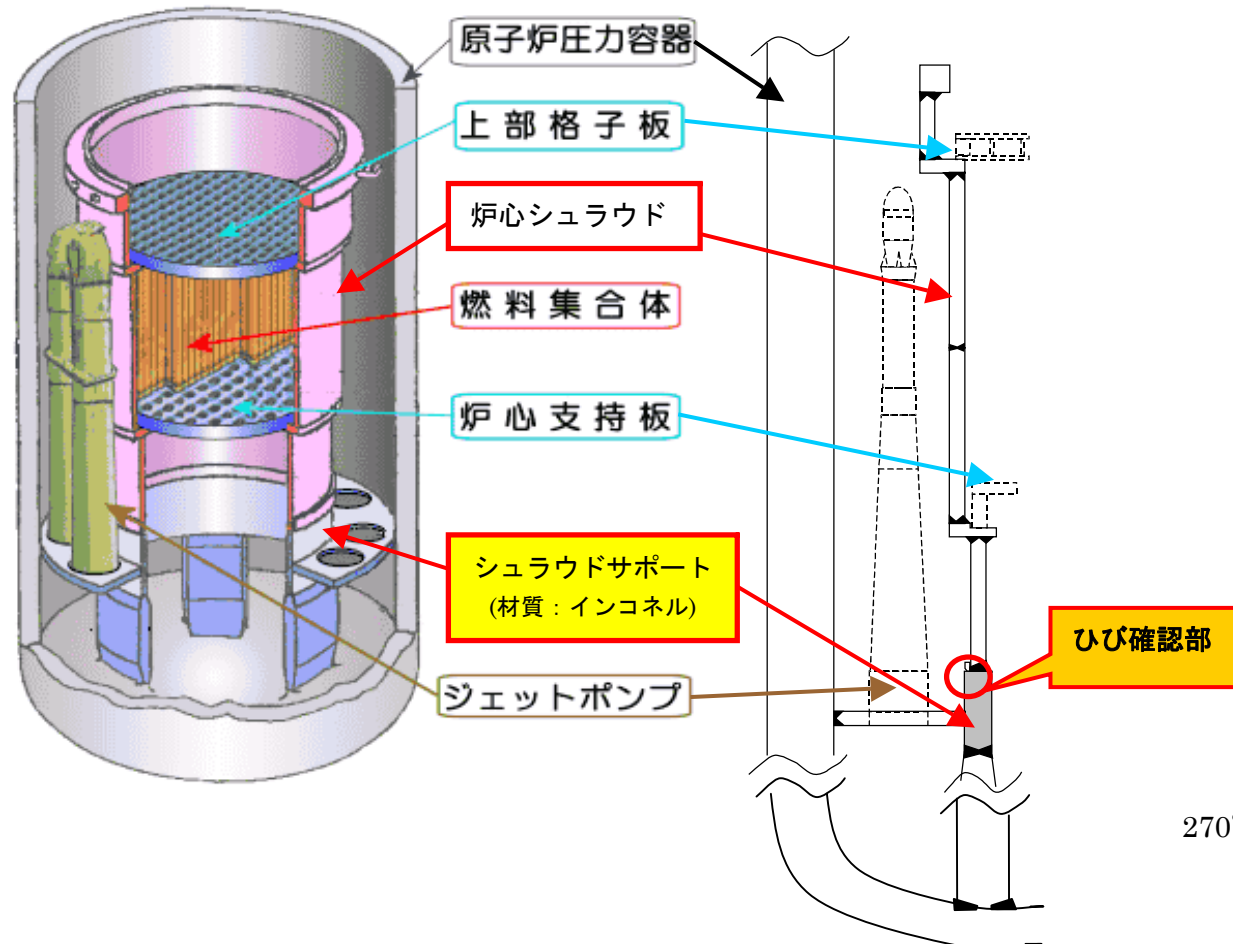
以 上

（添付図）

添付図：シュラウドサポート部のひびの状況

シュラウドサポート部のひびの状況

<原子炉圧力容器概略構造図>



<シュラウドサポートを上から見た図>

